

熊本大学海外派遣留学生 報告書

氏名	N さん		
所属	文 学部・大学院 コミュニケーション情報 学科・専攻		
留学先機関名	バリャドリッド大学 (国名： スペイン)		
留学先所属	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科に所属 (哲学・文 学部・研究科) <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず、様々な学部等の授業を履修 <input type="checkbox"/> その他：		
留学期間	2019 年 9 月 - 2020 年 3 月	留学開始時 学年	3 年次
奨学金	<input type="checkbox"/> JASSO 海外留学支援制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国際奨学事業 <input type="checkbox"/> トビタテ！留学 JAPAN 【第 期】 <input type="checkbox"/> その他 ()		



4. 一週間のスケジュールについて

(授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください)

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00	英文法	イギリス史					
10:00	英文法	イギリス史	英文法				
11:00			英文法				
12:00							
13:00			イギリス史	イギリス史			
14:00	語学学校	語学学校	語学学校	(語学学校)			
15:00	語学学校	語学学校	語学学校	(語学学校)			
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00		(日本語の授業の手伝い)		(日本語の授業の手伝い)			
21:00		(日本語の授業の手伝い)		(日本語の授業の手伝い)			
22:00							
23:00							
24:00							

5. 留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）

語学に関してはほとんどスペイン語を話せない状態だったが、スーパーやカフェでの会話程度はスムーズにできるようになった。

ものの考え方としては何事も積極的に取り組むようになった。留学初期の ESN の旅行や Reiwa のイベントなどに参加し、友達を増やす機会を作った。Reiwa のイベントはポスターを見て担当の方にメールした。このイベントには日本に興味のある子が集まっていたので、スペイン人の友達もでき、参加してとても良かったと思っている。積極的にイベントに参加すると、人脈が広がり、さらに他のイベントに参加することができた。

同じ大学へ留学を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関すること、生活全般に関する事など自由に記載してください）

バリャドリッドは観光客が少ないため、街の人も留学生として扱ってくれるので、拙いスペイン語でもなんとか汲み取ろうとしてくれるのがこの場所で勉強できてよかったと思う点だった。

アドバイス

日本で寮などの手続きをする際は必ずスペイン語のネイティブの方と一緒にしましょう。その際にメンター制度は申し込んでいたほうが良い。

ESN では留学生同士の交流の場が多く企画されていたり、飛行機やバスの割引があったりするのので、ESN カードは作ったほうが良いと思う。

Whats app はあったほうが留学生同士、連絡が取りやすい。

バスカードも作ったほうが市内の移動が楽。

留学を通しての感想

新型コロナウイルスの影響で予定より早く帰国することにはなったが、留学前の手続きから、最後まですべてが良い経験になった。全体を通して言えることは全て「なんとかなる」。

住む場所が決まらずにスペインに行っても、アプリや SNS を使って探すことができたし、約 1 週間のホテル生活も、ホテルの人にまだ住む場所が決まなくて、いつまで滞在するか分からないと相談したら、とりあえず無期限で部屋を取ってあげてから、住む場所が決まったら教えてと言ってくれた。

困難が多くても何とかすることができる。ただ、待っていても何にもならないので、自分で動くことが大切だ。様々な人に出会い、様々なところに旅行し、様々な経験ができて、留学してよかったと心の底から思う。